

# 外国人支援ボランティア養成講座

## ？ なぜこの事業を行っているのですか？

平成25年4月1日現在、台東区には12,429人の外国人が生活しています。国際化の進展などを背景として、その数は増加傾向にあり、台東区の人口の約7%を占めています。

台東区では、日本語での意思疎通が十分でない外国人でも、行政サービスを適切に受けられるよう、外国語による情報提供を行うとともに、より暮らしやすい地域となるよう、外国人を支援するボランティアの養成を行っています。

## ？ どのようなことを行っていますか？

日本語での意思疎通が十分でない外国人に対し、生活する上で最低限必要な日本語を教える、日本語指導ボランティアを育成しています。

この講座では、簡単な日本語を使って外国人に日本語を教える手法を学びます。

日本語指導ボランティア活動に携わったことがない方を対象とした「外国人支援ボランティア養成講座入門編」のほか、既に外国人向けに日本語指導ボランティアを始めている方を対象とした「外国人支援ボランティア養成講座スキルアップ編」も開講しています。

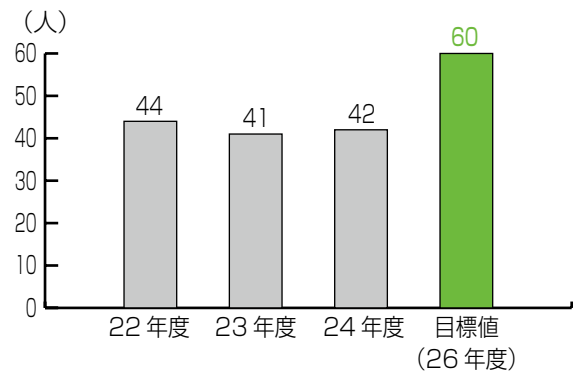
外国人支援ボランティア養成講座 カリキュラム			
入門編		スキルアップ編	
回	テーマ	回	テーマ
①～②	初めて日本語を教える ～外国人に日本語を教えるとは～	①	日本語を教える基本
③～⑥	これだけは知っておこう ～日本語の基礎知識～	②～③	表現を教える
⑦	異文化を理解する ～外国人への支援とは～		
⑧	テキストを使って ～日本語教材を見てみよう～	④	ワークショップ <指導実践>
⑨～⑩	授業プラン作りと模擬授業	⑤	文法・整理・実習・準備
⑪	外国人を相手に実習		
⑫	台東区内日本語指導ボランティア団体による講義	⑥	外国人を相手に実習

## ? 事業の進み具合はどうか?

台東区では、平成21年度から外国人支援ボランティア講座を実施しており、これまで、延べ約150名の区民が受講し、外国人に日本語を使って日本語を教える手法を学んでいます。

平成22年度からは、既に日本語指導ボランティアを始めている方を対象としたスキルアップ編を新たに開講するなど、ボランティアの育成に積極的に取り組んでいます。

外国人支援ボランティア講座受講者数



(資料：交流促進課)

## ? 今後はどのように取り組んでいくのですか?

台東区には、多くの外国人が生活しています。外国人も地域社会の一員として、共に協力し活躍できる環境づくりに向けて、私達は様々な取組みを進めていかなければなりません。

そのためには、外国人が日本で自立して生活していくための支援のほか、外国人を支援する人材の育成に取り組んでいくことが重要です。

今後も、この講座を通じて、外国人支援の担い手となる日本語指導ボランティアの育成に努めることで、より外国人が暮らしやすい地域となるよう取り組んでいきます。



この事業の実績・決算・予算額は、54ページに記載しています。

### ■ この事業に関するお問合せは ■

区民部交流促進課

03-5246-1016